

# 学校に洋式トイレとエアコンの増設を

## 町長 教職員や保護者の要望を伺い環境整備に努める



菅原俊一 議員

学校の洋式トイレ、  
エアコンの増設を

学校の洋式ト  
イレ設置状況は、

本町の小  
中学校の洋

式化率は27・9%で、  
全国平均には至ってい  
ない。(全国は43・3  
%)

育った世代が、  
和式に戸惑いガマンを  
してしまうことは、学  
業や健康面での心配も  
ある。

洋式トイレで  
洋式化の促進を望  
む。

洋式に慣  
れ、和式の

使用が困難な児童生徒  
がいることは認識して  
いる。

今後は「トイレ1箇  
所あたり洋式トイレ1  
基」を目指して整備を  
進める。

年々気温が上  
がり熱中症の危  
険度が高まる。エア  
コンの設置を進めるべ  
きと考えるが。

PTAや  
校長会から、  
子どもや教職員の健康  
を守るため冷房設備拡  
充の要望がある。  
今後は職員室などへ  
の整備が完了次第、普  
通教室への設置につい  
て検討していく。

教員の時間外勤務  
の現状は

町として時間  
外勤務の現状を  
掌握しているか。

残業時間  
は、各校長  
が毎月把握している。  
小学校は多い学校で月  
平均60時間、中学校は  
80時間を超える教員も  
いる。

「部活動支援員制  
度」の活用を

国がスタート  
させた「部活動  
支援員制度」は勤務時  
間短縮になる。活用の  
道を探ってはどうか。

一番の課  
題は人材の  
確保。  
県でも今後研究を進  
める予定である。本町  
でも今後の検討課題と  
して、先進事例なども  
含め情報収集してい  
く。

あらゆる世代から

まちづくりのアイデアを

町長 発言しやすい雰囲気づくりに向  
け対応する

声を届ける機会を

まちづくり座  
談会の工夫と、  
若者や女性の声を町政  
に反映させる方策は。

座談会は、参  
加者の固定化や  
女性・子育て世代など  
の参加が少ないのが現

状。今年度の開催に向  
けコミセンや区長会な  
どから意見を伺いなが  
ら、発言しやすい雰  
気作りに向けて対応し  
ていく。



すべてに全力投球・・・

町の教職員の勤務時間は、国が定める「過労死ライン」と同じである実態が明らかになった。子どもたちと向き合う時間をより多く確保するため、学校・地域・保護者の声を受け止め、施策に反映することを望む。